多文化共生推進支援事業　≪収支予算書　様式第３号（第６条関係）記載例≫

【事業想定】

事業名：〇〇町多文化共生防災講座

参加者：外部講師：１名、参加者：20 名

内　容：防災ワークショップ（地域防災、災害時の言葉の壁など）を実施、外部講師指導による参加者全員で炊き出し体験

【収　入】　（単位：円）

区　　分	金　　額	内　　訳
補助金	75,000 円	高岡市多文化共生支援事業補助金
参加費	20,000 円	参加料 1,000 円　（参加者 20 名×1,000 円）
団体負担金	27,000 円	
合　　計	12,2000 円	

【支　出】

区　　分	事業に要する全経費	うち補助対象経費	内　　訳
謝金	10,000	5,000	講座講師料金
翻訳・通訳料	3,000	3,000	広報資料の翻訳料
旅費	2,000	2,000	当日の講師旅費
消耗品	5,000	5,000	講義資料（紙代） 事務用品購入
原材料	20,000	10,000	材料費
飲食費	4,000	3,000	飲み物（参加者 20 名）
印刷製本費	20,000	20,000	資料、広報資料等の印刷代
通信運搬費	2,000	2,000	切手代
保険料	30,000	30,000	イベント賠償責任保険
使用料及び賃借料	20,000	20,000	〇〇地区センター使用料
備品	50,000	0	ワンタッチパーテーション
合　　計	166,000	100,000	

講師（実施団体等の構成員は除く）等への謝金（**上限 5,000 円**）

当日の事業で消費できるもの
（例えば、防災食、飲食用紙コップや紙皿）

例えば、防災に関するイベントなら土のうの材料（袋、砂など）
炊き出しの材料など（食材）（**参加者１人あたり上限 500 円**）

当日の飲み物代（**参加者１人あたり上限 150 円**）

資料、チラシ等の印刷代
※印刷物に補助事業名を要記載
「高岡市多文化共生支援事業補助金」と明記

事業実施ための会場使用料や物品の賃借料

今回の事業以外でも使用可能な物品の購入にかかる経費は補助対象外

≪　申請前に確認をお願いします　≫

国や地方公共団体、又はその関係団体等が実施する他の補助金や助成金を受けている（または申請中の）事業は、本補助金の交付対象とはなりませんのでご注意ください。

特に、自治会主催の事業につきましては、市が募集する地域活動を支援する補助金（市生涯学習・スポーツ課、チェンジ推進課等）への申請内容と重複していないか、申請前に必ずご確認をお願いします。